

事業所名 ここあ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		子ども達のためにできること。ご家庭、学校、地域、ここあ、子ども達のために連携し、できる限り子どもの気持ちに応え、「できる、嬉しい、もっと」を育み学ぶ事を目指します。									
支援方針		子ども達に「自分にもできた」という喜びを経験してもらうことで、自信につながり、心の成長につなげます。子ども達の安心できる場所、楽しめる場所、ありのままのいい場所、家や学校以外の居場所として環境を整えます。									
営業時間		月から金	14時	0分から	17時	30分まで	長期休暇	9時	0分から	16時	0分まで
		土・祝日	9時	0分から	15時	0分まで	送迎実施の有無	あり			
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	健康状態の把握、食事・整容・排せつ・着脱・準備・片付けに関する支援									
	運動・感覚	外出活動を行い、季節に触れる活動の実施 【粗大運動】姿勢・移動・体ほぐし・体力づくり・走る・跳ぶ 【微細運動】つかむ・引っ張る・つまむ・はめる・通す・貼る・ぬる・こする・描く・切る に関する支援									
	認知・行動	ホワイトボードに絵カード等で活動の流れを提示し、随時確認できるよう視覚支援の実施 身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数 に関する支援									
	言語 コミュニケーション	年齢、場面に応じた言動、対応など人との関わり方について、学びを含めたコミュニケーション能力の向上のための支援 【非言語】身振り・指さし・サイン・ジェスチャー 【言語】2語文・3語文・名詞・動詞・形容詞・助詞									
	人間関係 社会性	集団活動を通して、手順やルールを理解し、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりに繋がるよう支援 外出活動を通じたスキル向上（集団、地域生活、社会性等）									
家族支援		個々の子どもに関する支援内容と意図に関する説明、相談、助言などの実施 家族のニーズに応じた相談援助の実施、保護者間交流（親カフェ）の実施					移行支援		必要に応じて、学校への情報共有、ケース会議への参加などを行う		
地域支援・地域連携		【障害のない児童との関わり】船越児童会との交流（年1回）、自立支援協議会への参加 地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の施設（協働センター、商業施設、公園）を活用し、集団活動を行う					職員の質の向上		虐待防止（身体拘束）、感染症、災害、防犯、事故防止、に関する研修		
主な行事等		・季節の行事（初詣、お花見、夏祭り、プール、ハロウィン、クリスマス会等） ・クッキング ・交通安全教室 ・保護者間交流 親カフェ（年1回）					・事業所間交流（体育館でのミニ運動会）、船越児童会との交流（年1回）			・避難訓練	